



ブリティッシュ・
カウンシルの
講師に聞く

IELTS テストのコツ

by Robert Watson

図や表、グラフなどを見て的確に内容をまとめる
ライティング・テストのTask 1は難易度が高いといわれる。
より良い回答を導くための5つのステップを紹介しよう。

5つのステップで回答しよう

IELTS ライティング・テストのTask 1は、図や表、グラフなどを見て、その内容を150語以上でまとめるものです。データを分析する力が求められること、150語以上の英語の文章を書かなければならないこと、また時間が20分と限られている点で、IELTSの中でも難度の高い問題です。今回は、回答を書くための手順を5つのステップで説明します。

ステップ1 主な傾向を見つける

図や表、グラフを見たら、まず主な傾向を見つけ、それにフォーカスを置いて書くようにします。この判断を的確に行うことは、とても重要です。与えられたデータをすべて書こうとしたり、自分の意見を入れようとせず、どの情報に焦点を置くかを決めましょう。どのように傾向を絞っていけばいいか、以下の例から説明します。

The table below shows the results of a survey asking 6800 Scottish adults (aged 16 years and over) whether they had taken part in different cultural activities in the past 12 months.

Participation in cultural activities, by age

	16-24 %	25-44 %	45-74 %	All aged 16 and over %
Any performance*	35	22	17	22
Undertaking any crafts	11	17	22	19
Cultural purchases	11	17	18	16
Any visual arts	30	16	11	15
Any writing	17	6	5	7
Computer based	10	9	5	6

*Dancing, singing, playing musical instruments and acting

〈日本語訳〉

下の表は、6,800人のスコットランド成人（16歳以上）に、過去12カ月の間に異文化に触れる活動に参加したかどうかを尋ねた調査結果である。

この表を見るとまず、あらゆる年齢層で最も人気が高いのは「Any performance（あらゆるパフォーマンス活動）」であり、最も人気が高いのは「Computer based（コンピューターによる活動）」だということが分かります。また、視覚芸術は低い年齢層でより人気があり、高い年齢層では工芸・手芸がより好まれています。視覚芸術としては絵画や映像などが考えられますが、自分で憶測を加えてはいけませんので、「I think this is due to the fact young people like playing video games but older people do not.」（若者は高齢の人よりもゲームをするのが好きだからこういう結果になっていると思う）などという意見を書いてしまてはいけません。

ステップ2 導入文を書く

書き出しとしては、この図表が何を表しているかを簡単にまとめることとなりますが、これには、問題文の言い換えを使うといいでしょう。例えば、The table below ... という問題文で使われている語を、以下のように書き換えます。

shows ⇒ highlights

results ⇒ outcome

6800 Scottish adults (aged 16 years and over)
⇒ 6800 people over 16 from Scotland

whether they had taken part in
⇒ about their participation

past 12 months ⇒ over the year

The table highlights the outcome of a survey in which 6800 people over 16 from Scotland were asked about their participation in cultural activities over the year.

（この表は、過去1年の文化的活動への参加について、スコットランドの6,800人の16歳以上に尋ねた調査の結果を示している。）

問題文をそのまま使うのではなく、自分の言葉を使って言い換えていくところが肝心です。

ステップ3 Task 1の構造を考える

Task 1の解答文は導入、概論、その他の傾向、そしてまと

めの4つで構成されます。概論ではデータに見られる大きな傾向を示すために、Overall it is clear that ...（全体的に…が明らかである）という書き出しを使うと便利です。

Overall it is clear that the most popular cultural activity among all age groups is “Any performance” with 22 percent of the total, while the least popular is use of computers which only has a 6 percent participation rate.

（全体的に見て、すべての年齢層で最も人気が高い文化的活動は、22パーセントを占める「あらゆるパフォーマンス活動」で、最も人気が高いのは、参加率が6パーセントしかない「コンピューターによる活動」である。）

これに続けてまとめの前に、その他の傾向などについても書きながらさらに細部に触れておくといいでしょう。

ステップ4 語彙にバラエティを持たせる

高いスコアを得るには、幅広い語彙を使うことが大切です。同じ言葉の繰り返しを避け、an increase（増加）はa rise、going upのように言い換えます。また、a significant rise（際立った上昇）をthe figure increased dramatically（数値が劇的に上昇した）のように副詞・形容詞も変化させより豊かな文章にするとよいでしょう。

ステップ5 見直してミスなくす

文章を書き終えたら、基本でありながら忘れがちな見直しをしましょう。文章全体を読み直すとともに、スペルミス、文法上の間違い、数字の書き写しの間違いなどがどうかチェックします。普段ライティングの練習をする際、見直しをする癖をつけることで自分が間違えやすいポイントが分かってきます。

Task 1では、自分の意見を述べるというよりも、一定の形式の中で正確に記述できるかどうかということが大切です。この5つのステップに沿って、普段から自分でライティングの練習をしてみてください。

WORDS OF WISDOM

英語で味わう名言

The revolution is not an apple that falls when it is ripe. You have to make it fall.

— Che Guevara

革命は、熟せばひとりで落ちてくるリンゴではない。自分で落とさなくてはならないのだ。

Che Guevara (チェ・ゲバラ)

アルゼンチン生まれのキューバの革命家。政治指導者フィデル・カストロとともにキューバ革命を成功させたが、のちにボリビアで戦死。Cheは通称で、本名はErnesto。

There is only one corner of the universe you can be certain of improving, and that's your own self.

— Aldous L. Huxley

宇宙で確実に改善できる一角はただ一つしかない。それはあなた自身である。

Aldous L. Huxley (オルダス・L・ハクスリー)

英国の小説家・評論家。代表作にPoint Counter Point（『恋愛対位法』）、Brave New World（『すばらしい新世界』）、The Doors of Perception（『知覚の扉』）などがある。